

# 事業概要

(広島県：(都) 円一皆実線)

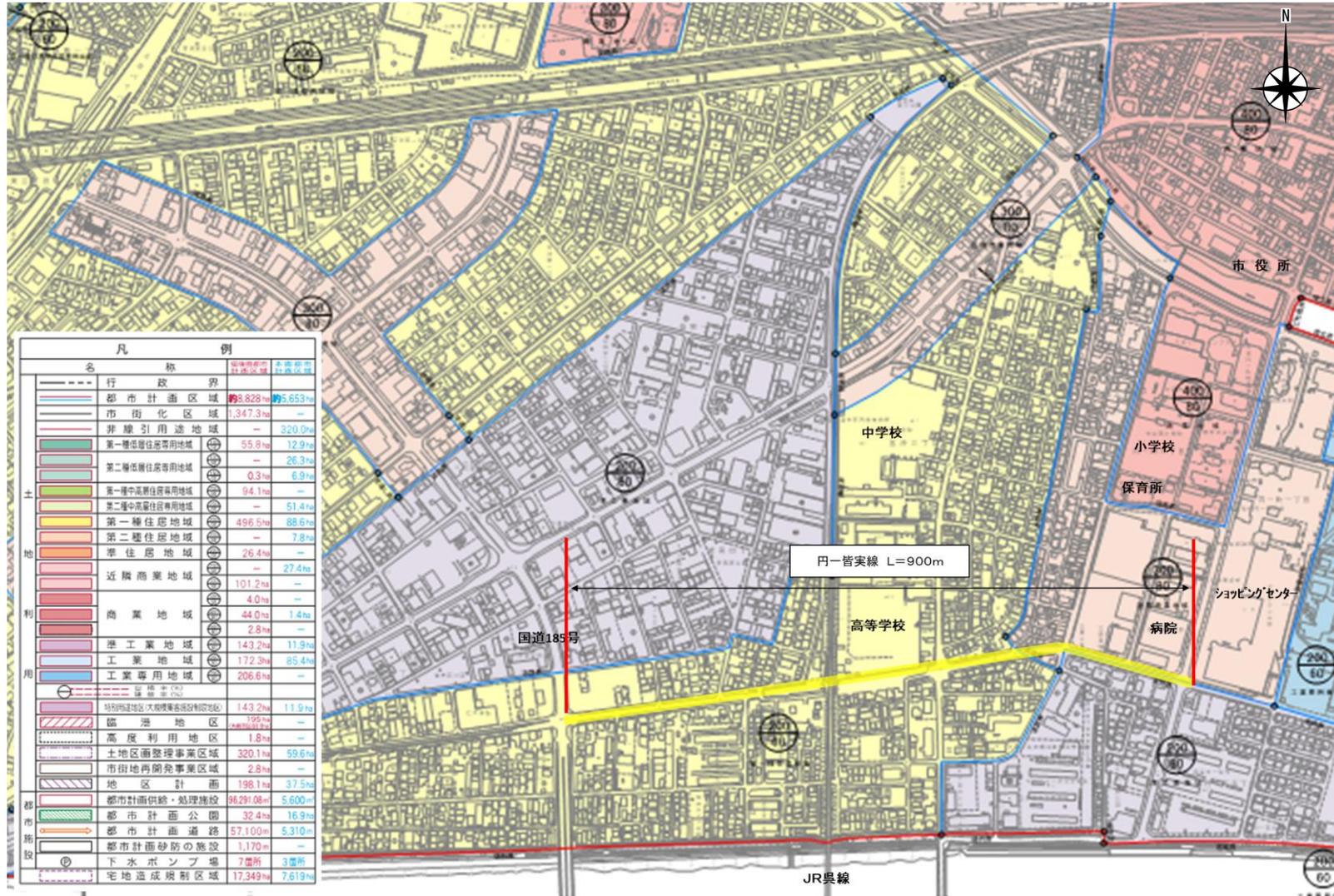
応募No.	15		
事業主体	三原市	事業箇所	広島県三原市円一町四丁目地先
応募者名	三原市都市部都市開発課		
ふりがな 事業名称	びんごけんとしけいかくどうろじぎょう えんいちみなみせん 備後圏都市計画道路事業 3・4・507号 円一皆実線		
事業概要 (400字以内)	<p>円一皆実線は、国道185号線と南西部を結ぶ幹線道路で、官庁街や工業地帯への通勤、隣接する文教地区への通学など大きな交通量を抱える中、幅員が狭あいであったため、交通混雑を起し、歩行者も危険にさらされていた。また、路線の中央付近にはJR呉線が交差しており、狭い踏切も通行の支障となっていた。</p> <p>道路改良工事は平成8年度に着手し、平成27年度までにJR踏切の立体交差部を除く約560m供用し、令和3年度の踏切立体交差工事の完成により、全900mの供用を開始した。</p> <p>踏切の立体交差や歩道の整備等により、安全性が向上し交通混雑も解消された。</p>		
事業規模	事業延長(km)	約0.9km	
	幅員(m)	平面部:約16.0m(鉄道立体交差部:約14.0m)	
	事業期間(和暦)	平成8年～令和3年	
	事業費(億円)	約61億円 少数以下は四捨五入してください。	
受賞歴			
URL			

# 事業位置図

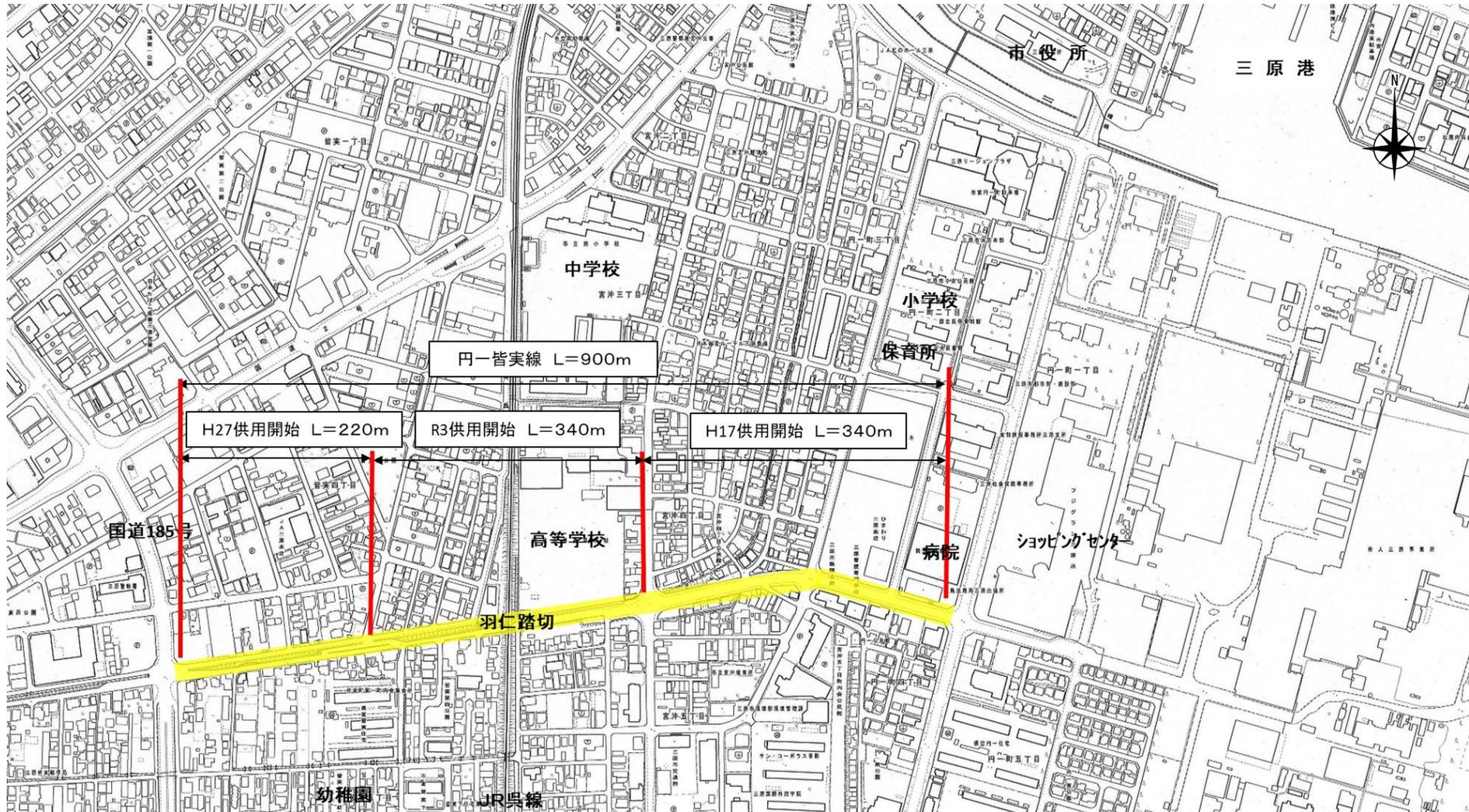
(広島県：(都) 円一皆実線)



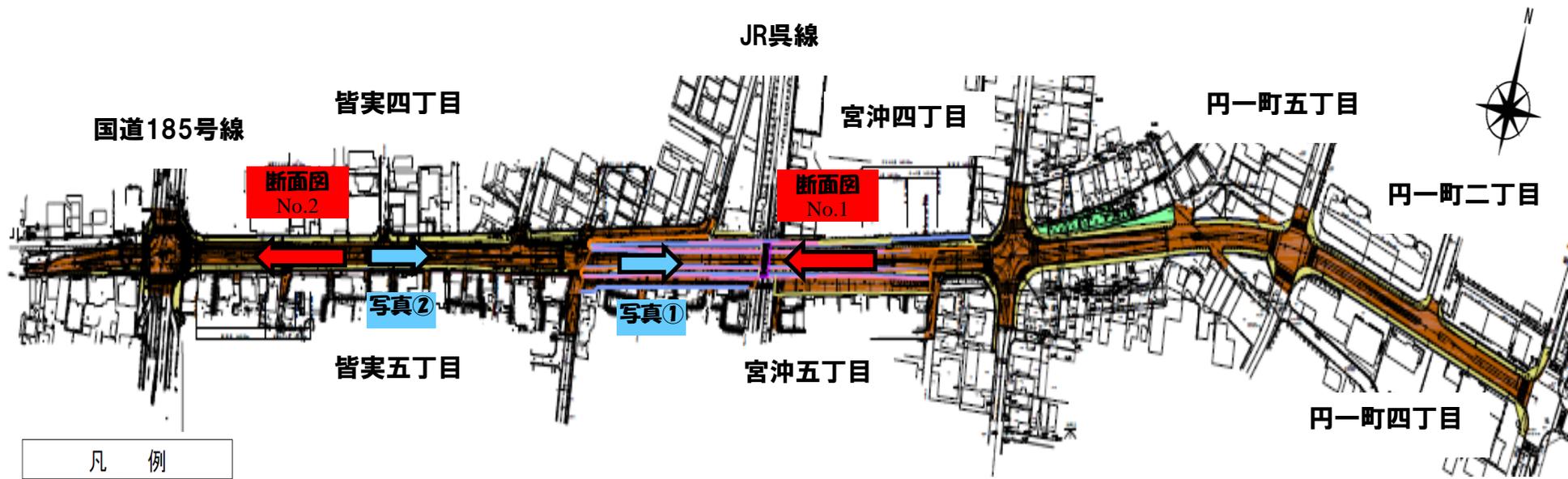
都市計画図(用途地域図)



# 路線全体の進捗状況



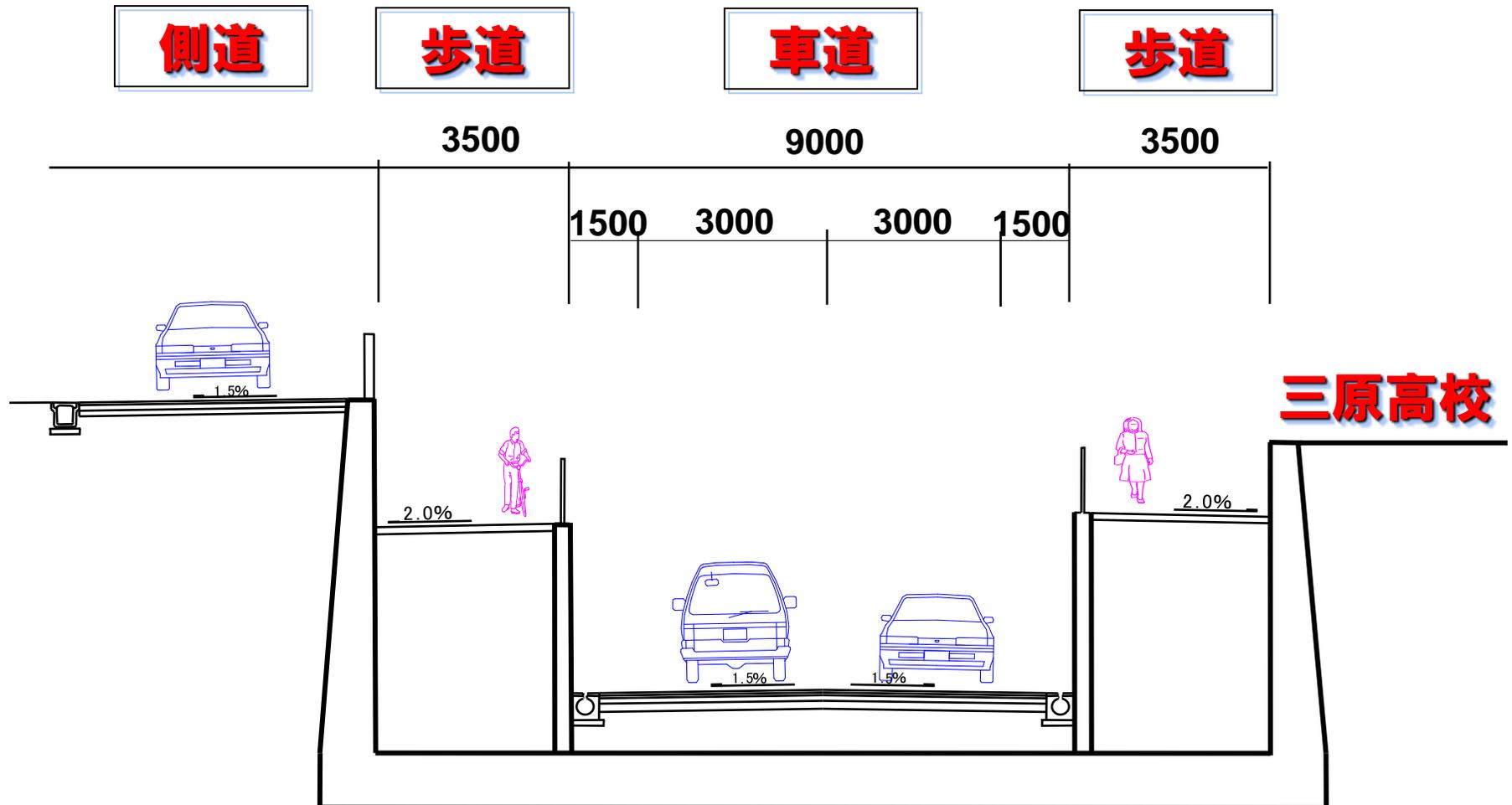
# 平面図



凡 例	
——	字 界
■ (orange)	境界ブツ
■ (brown)	車道(舗装)
■ (yellow)	歩道(舗装)
■ (blue)	水 路
■ (green)	緑 地 帯
■ (purple)	J R 交 差
■ (pink)	構 造 物

断面図

立体交差点(No.1)

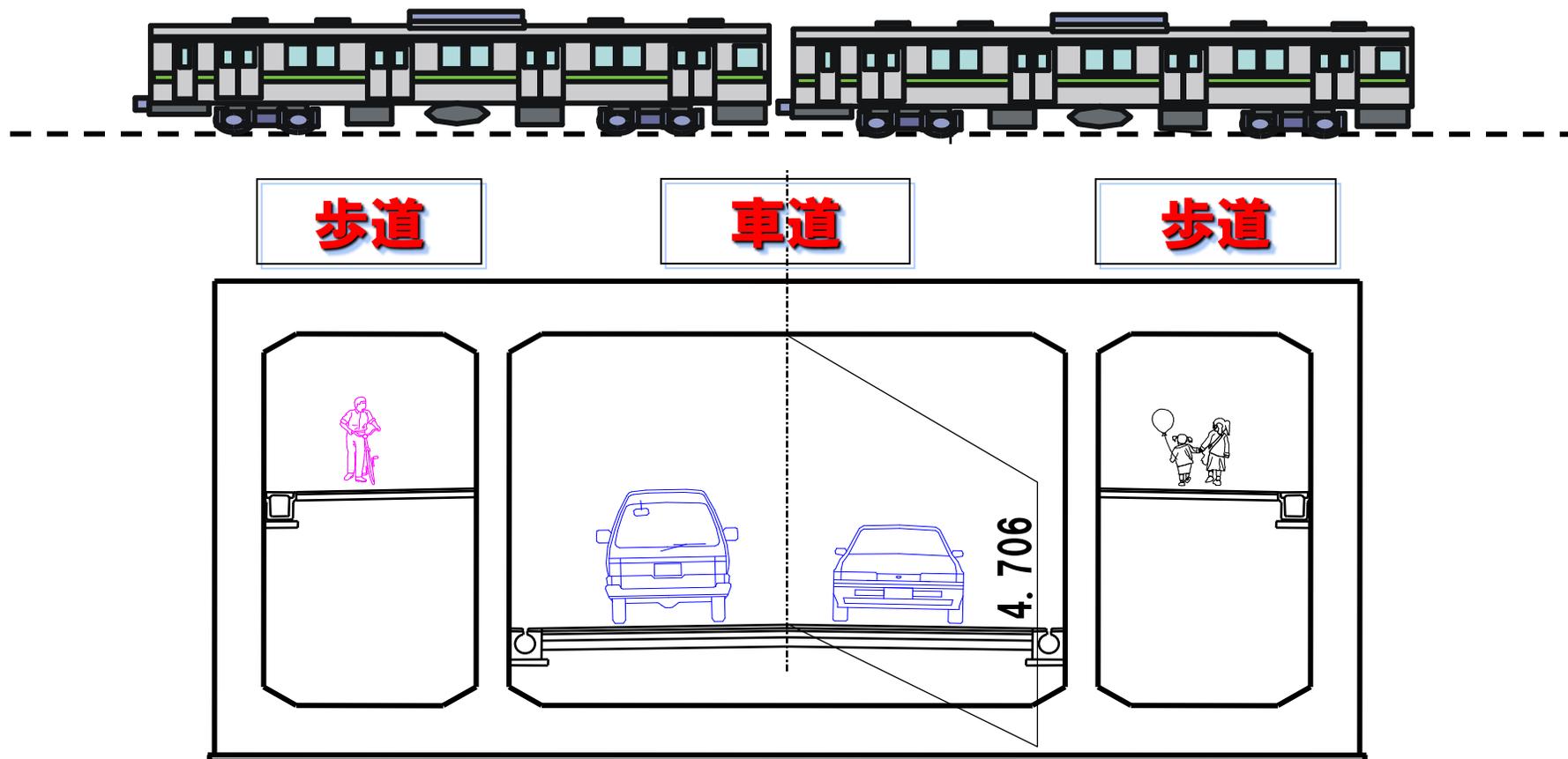


断面図

立体交差点(No.1)

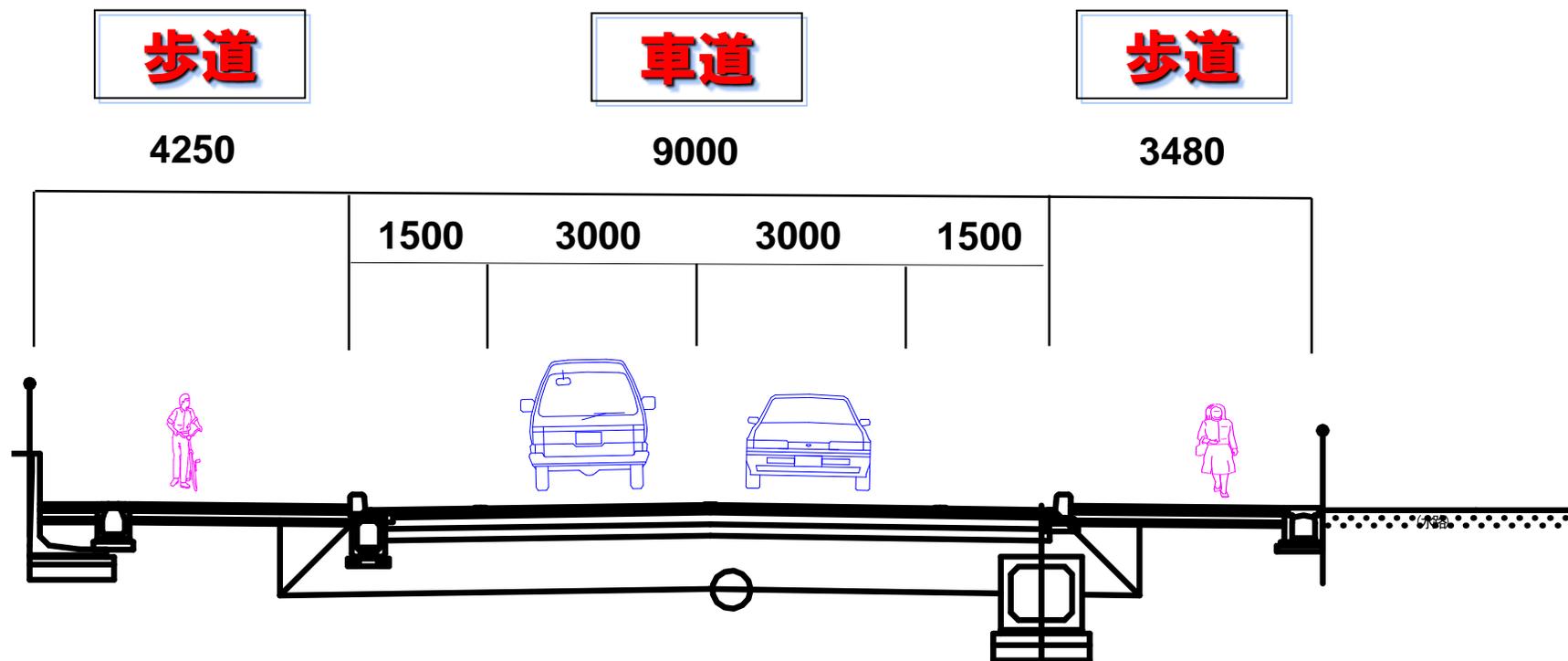
至須波駅

至三原駅



断面図

平面部 (No. 2)



# 事業前写真



# 事業後写真

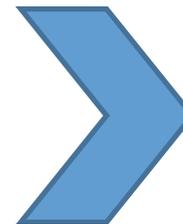


事業効果について(事業効果アピール資料)

## 踏切除却と歩道整備による交通事故の減少

整備前は狭い道や踏切により交通混雑があったが、歩車道分離及び踏切立体交差を行い、歩道を新設したことで子どもたちの通学路の確保、高齢者及び身体障害者等の歩行弱者のバリア解消が図られた。

その結果、踏切事故がなくなり、狭小幅員も解消され、車両が通行しやすい道路となった。



## 事業効果について(事業効果アピール資料)

### 生活利便性の向上

整備前は旧国道2号線(現国道185号線)へ迂回をしなければ、商業施設や官公庁へのアクセスがしにくい状況であったが、整備後は国道185号線からの直接的な流入により、所業施設や官公庁へのアクセスがしやすくなり、利便性が向上した。

整備前は道路と周辺住居と高低差が生じていたが、整備後は高低差がなくなったことで、土地の利便性が向上した。



## 苦労や工夫等アピール資料

# JR呉線羽仁踏切立体交差工事

### STEP.1

#### 線路の撤去・仮橋の設置

地下にトンネルを造るため、線路に仮橋を設置。一晩で同時に行う。



仮橋設置



平成29年3月12日

仮橋設置完了(橋の長さ33m)

### STEP.2

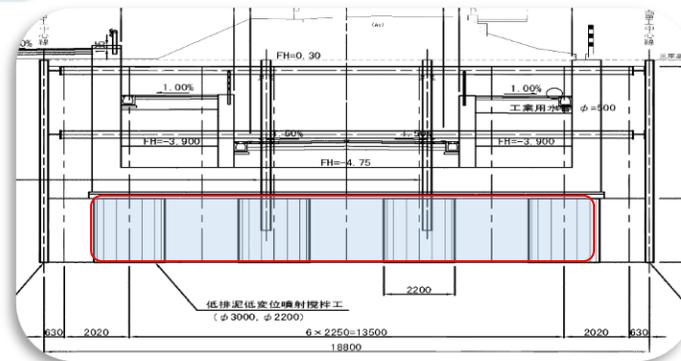
#### 地盤改良工事

道路の地盤をセメントで固め強化する。



平成30年3月~6月

地盤にセメントを注入する作業



厚さ3mでセメントを注入

## 苦労や工夫等アピール資料

# JR呉線羽仁踏切立体交差工事

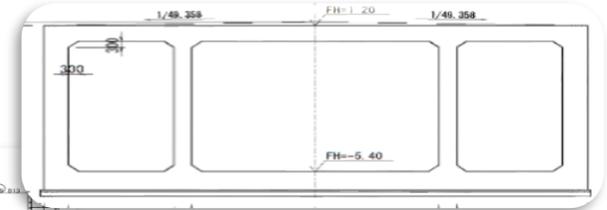
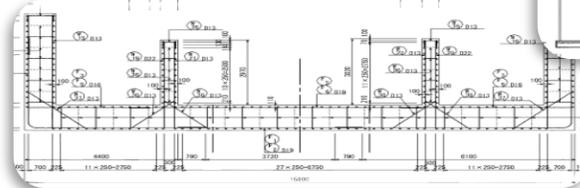
### STEP.3 道路トンネルの設置

道路となるトンネルを作る。鉄筋と型枠を組みコンクリートを流し込む。

平成30年6月～平成31年2月



ポンプ車でコンクリートを流し込む



### STEP.4 仮橋の撤去・線路の設置

仮橋を撤去しトンネルの上に線路を敷く。一晩で同時に行う。



線路を敷く

平成31年5月19日

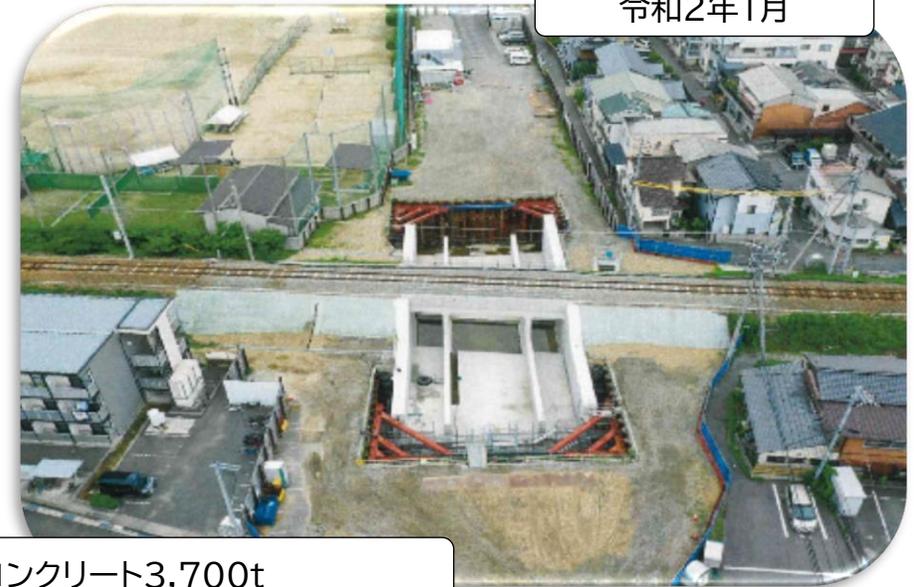


## 苦労や工夫等アピール資料

# JR呉線羽仁踏切立体交差工事

**完成**

線路の下にトンネルが完成。



使用した鉄筋134t, コンクリート3,700t

円一皆実線と平面交差していた羽仁踏切を廃止し、線路の下側に道路を作る立体交差工事を三原市とJR西日本が協力し、平成28年2月～令和2年3月までの4年間で行った。

平成30年7月豪雨災害の復旧事業等により、工事の完成が約1年遅れることとなった。

なお、開通式は令和3年9月を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止とした。

受賞歴・報道資料

令和3年9月15日 中国新聞にて掲載